

平成31年度衆議院予算概算要求

平成30年8月

1. 要求総額	30年度予算額(当初)	31年度要求額	増△減	伸率(%)
(組織) 衆議院	73,351百万円	73,367百万円	16百万円	0.02

2. 主要事項

事項名	30年度 予算額	31年度 要求額	比較増 △減額	説明
	百万円	百万円	百万円	
1. 議員関係経費	20,270	20,292	22	
(1) 議員歳費	10,119	10,119	0	歳費月額 議長2,170,000円 副議長1,584,000円 議員1,294,000円 期末手当 3.30月
(2) 文書通信交通滞在費	5,580	5,580	0	月額100万円
(3) 議会雑費	30	30	0	国会役員、特別委員長、憲法審査会会長及び情報監視審査会会長
(4) 立法事務費	3,627	3,627	0	月額65万円
(5) 国会議員鉄道 乗車証等経費	873	895	22	JRパス及び航空機利用の経費 ①JRパス経費 330百万円 ②航空機利用経費 565百万円
(6) 弔慰金	41	41	0	歳費月額16月分
2. 議員秘書関係経費	14,822	15,144	322	政策担当秘書 1人 第一・第二秘書 2人 ①秘書給料、通勤手当、期末・勤勉手当、住居手当 ②秘書退職手当、秘書保険料等
3. 海外派遣経費	371	371	0	議員団等派遣外国旅費
4. 議員会館関係経費 (PFI事業)	10,794	10,615	△ 179	議員会館整備等事業費 【(参考) 総額 117,044百万円】 ①維持管理運営費 2,698百万円 ②割賦元本((項)衆議院施設費) 7,535百万円 ③光熱水料等 363百万円 ④議員会館次期事業実施に係る支援業務委託費 19百万円 計 10,615百万円 議員会館次期事業費 国庫債務負担行為要求(11か年度) 総額 27,108百万円 (31年度要求額 0円)
5. 赤坂議員宿舎関係経費 (PFI事業)	1,177	1,189	12	赤坂議員宿舎整備等事業費 【(参考) 総額 33,856百万円】 ①維持管理運営費 616百万円 ②割賦元本((項)衆議院施設費) 573百万円 計 1,189百万円
6. 議案類印刷費	696	651	△ 45	委員会議録及び法律案等の印刷に必要な経費 ・報告書等のペーパーレス化に伴う減 △13百万円 ・執行実績反映 △32百万円
7. 調査機能拡充強化経費	194	194	0	衆議院調査局及び法制局等の調査・立案事務活動費

事項名	30年度 予算額	31年度 要求額	比較 △	増 減 額	説明
8. 情報システム関係経費	1,828	1,808	△	20	(主な項目) ・会議録システム更改経費 338百万円 ・前年度システム更改経費等の減 △375百万円
9. その他の庁費・旅費等	2,763	2,744	△	19	上記1～8を除く国会の権能行使及び衆議院の運営に必要な経費 ※庁費、国政調査活動費、国内派遣旅費等 (主な項目) ・衆議院ICT活用検討調査費 7百万円 ・九段宿舍跡地利用計画検討調査費 15百万円 ・委員会等国政調査経費 269百万円 ・自動車関係経費 247百万円 ・本館等維持管理経費 507百万円 ・光熱水料等 342百万円 ・国会審議テレビ中継関係経費 186百万円 ・国有資産所在市町村交付金 601百万円 ・列国議会同盟分担金 103百万円
10. 職員人件費	19,333	19,249	△	84	定員1,706人〔前年度+6人〕(事務局1,619人(+3)、法制局87人(+3)) 「国会職員の給与等に関する規程」に基づく給与
11. 施設整備に必要な経費 (PFI事業除く)	1,097	1,103		6	衆議院施設整備に必要な経費 【議事堂耐震診断検討業務(12百万円)を含む】 (項目) ①空調機整備費 337百万円 ②テレビ中継放送施設整備費 153百万円 ③その他本館等庁舎整備費 584百万円 (③の主な内訳) ・本館第一委員室外内装整備費 77百万円 ・第二別館外部建具改修整備費 91百万円 ・本館中庭通路門扉整備費 42百万円
12. 衆議院予備経費	7	7		0	「国会法」第32条の規定による予備金

(注)計数については、端数において合計等と一致しないものがある。